

# 坂田っ子

坂田小みんなの合い言葉

「ささえ合う子」

「かがやく子」

「たくましい子」

米原市立坂田小学校

令和3年1月28日

<第11号>

(文責 校長 神部 直)

## ひとつのことばを大切に

校庭に届く日差しが明るくなり、昨日より今日と日が長くなっていくことを実感できるこの季節、まもなく訪れる春に心がわくわくするのは私だけでしょうか。節分が124年ぶりに2月2日になることが話題になっていますが、今年の立春は2月3日です。暦の上ではもうすぐ春を迎えます。

毎朝校門に立っていると、立ち止まって帽子をとり、私の顔を見ておじぎとともに挨拶をして通り過ぎる児童がたくさんいます。その度に清々しい気持ちになり、坂田小学校の児童のすばらしさを感じています。そんな挨拶ができる児童は、特に6年生に多いように思います。これは、去年も感じていたことで、学年を経るごとに挨拶の大切さを意識して、低学年の手本となるような心を込めた挨拶ができる児童が増えているからなのでしょう。たいへん喜ばしいことです。また、気持ちのよい挨拶ができる上学年がいる登校班ほど、下学年の児童も元気な挨拶ができるように感じます。坂田小学校のこの好ましい伝統がこれからも受け継がれていくことを願いつつ、これからも風雨や雪にも負けず、校門での挨拶運動を続けていきたいと思っています。

さて、「言霊（ことだま）」という言葉があります。ご存知のように、私たちが発する「ことば」には魂が宿っていて、良い言葉を発するとよいことが起こり、その逆もあるという意味です。よい挨拶が下学年に引き継がれていくことは、まさにこの「言霊」によるところだと思えます。しかし、学校では、友達をからかうあだ名や心無い言葉も残念ながら少なからず発せられています。中には相手を傷つけていることに気づかず何気なしにそういう言葉を使っている児童もいます。一方、嫌な思いをしても我慢して言い出せずに悩んでいる児童もいるようです。2月初めに実施する教育相談アンケートで、改めて実態を確認し、「ことば」の大切さについて指導していきたいと考えています。

「あなたのあったかいひとことで げんきになれる また、がんばれる。」

「やさしさを みんなにつたえる いい気持ち」

「そのことば 言ってよいか 考えよう。」



12月に実施した人権週間に向け募集した人権標語の1～3年生の児童の作品です。どの作品からも「ことば」の大切さが伝わってきます。私たち大人も、子どもたちに負けてはいられません。子どもたちは、親や教師から言われた言葉を、よく覚えています。愛情のこもった温かい言葉がけで、子どもたちに思いやりの心を育てていきましょう。

## 地域に学ぶ、コミュニティスクールの取組



コミュニティスクール1年目。コロナで大きなイベントは計画できませんでしたが、学校運営協議員の皆様をはじめ地域や保護者の皆様の積極的な協力のもと、児童が、「地域に出かけ」「地域の方から学ぶ」取組をいくつも実施することができました。今年度は、その他にもミシン学習やパソコン学習にも多くの地域や保護者の方にお越しいただき、児童の学習を支援していただきました。児童は、体験的な分かりやすい学習ができる喜びを感じるだけでなく、地域の方とのふれあうことも楽しみにしています。このような活動を通して、児童が地域を誇りに思い、地域や保護者の皆様にもより学校を身近に感じていただけることを願っています。



6年雅楽鑑賞 日本の古典音楽を鑑賞させていただきました。



5年地域の防災学習、地域防災の大切さを学びました。



1年昔遊び、いろいろな昔遊びを教えてくださいました。

今年度最終、第3回目の学校運営協議会を2月15日(月)に開催します。学校評価の結果などからご意見をいただき、来年度の計画に生かしていきたいと思っております。



日	曜	行 事 等
5	金	新入生半日入学 3年昔の暮らし学習
10	水	PTA評議員会
11	木	建国記念の日
15	月	第3回学校運営協議会
23	火	天皇誕生日
24	水	6年双葉中学校新入生半日入学
26	金	6年生を送る会

**6年生を送る会・新入生半日入学**  
 大切な行事であることから、今年度も実施します。6年生を送る会では、体育館に入る人数を限定し、ビデオ放送を行うなど感染予防対策をしっかりと行います。

◇主な3月(4月)の行事予定  
 19日(金)…卒業証書授与式  
 24日(水)…修了式  
 31日(水)…離任式  
 4/8日(木)…入学式・始業式  
 ※現在の予定です。今後変更となる場合もあります。

## 学校評価② 保護者アンケートの結果より

前号に掲載させていただいた児童の自己評価の結果に続いて、今回は、保護者の皆さんからいただいた学校評価のアンケート結果を掲載します。(詳細は後日HPに掲載したいと思います。)

自 己 評 価 項 目	点数	昨年度
I 学校への関心		
1 学校行事によく参加している。	90.5	95.2
2 子どもから学校での話をよく聞いている。	81.5	81.9
II 子どもの様子		
1 子どもは、学校へ行くのが楽しいと言っている。	82.8	79.2
2 子どもは、家・学校・地域などで挨拶ができています。	76.0	75.4
3 子どもは、家庭で宿題や読書等に進んで取り組んでいる。	66.9	74.1
4 子どもは、健康に気をつけたり体力をつけたりしようとしている。	63.6	64.9
III 学校の様子		
1 学校は、どんな学校にするのか、どんな子どもに育てるのかを伝えている。	68.8	63.4
2 学校は、子どもの発達段階に応じて生命や人権を大切にすることを育てている。	70.5	65.2
3 学校は子どもの能力や努力を適切に評価している。	76.6	72.7
4 教職員は、熱意をもって子どもに分かりやすい教育活動を進めている。	79.8	75.2
5 安心してわが子を学校に通わせることができる。	88.6	85.3
6 学校は安全面での配慮ができています。	79.8	80.9
7 学校は、教育活動を保護者や地域に積極的に公開している。	77.5	74.7
IV その他		
1 PTAの組織・活動等は、現在のままでよいと考えている。	52.6	45.4
2 子どもは、英語に興味を持ち、英語科の学習を楽しみにしている。	71.4	64.8

(保護者の皆様からいただいた評価の内、「よくあてはまる」「少しあてはまる」を合わせた百分率(%)を点数化しています。)

今年度は、昨年度より5%ほど多い93.8%の方から回答をいただきました。結果は、昨年度と比べると、全15項目中10項目で良い点数となりました。今年度は、臨時休業から始まり、学習の遅れはどうなるのか、運動会や校外学習は実施されるのかなど、多くのご心配をおかけしました。また、家庭訪問や参観日がなくなるなど学校の様子を知っていただく機会が減りました。しかし、そのような中でも学校の教育活動にご理解と前向きな評価をいただき、ありがとうございました。しかし、1/4(25%)以上の方が改善を求められている項目も依然少なくありません。この結果を真摯に受け止め、学校の教育活動の改善につなげていきたいと思っております。

項目別では、「児童が、学校へ行くのが楽しいと言っている」の項目で点数の向上が見られました。これは児童の評価とも共通する部分で、今後も児童が楽しいと感じる活力ある学校づくりに努めてまいります。

「III 学校の様子」の各項目では、多くの項目で評価の改善が見られました。しかしながら、「学校の様子を伝えること」「人権を大切にされた指導」「適切な評価」等はたいへん重要なことであり、これからも熱意をもった指導を続けることで、取組の一層の改善を図っていきたく考えています。

自由記述欄にいただいたご提言も含め、子どもたちの健やかな育ちのため、教育活動の改善・充実を図ってまいります。これからも保護者の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。